

2015年3月期 決算の概要
および

JFE商事グループ中期経営計画(2015-2017年度)
概要について

2015年4月24日



JFE 商事 株式会社

【2015年3月期 決算の概要】

- 1． JFE商事(株) 2015年3月期連結決算のポイント
- 2． 連結損益計算書
- 3． 連結貸借対照表要約
- 4． 連結キャッシュ・フロー計算書要約
- 5． 売上高・経常利益推移(連結)

【JFE商事グループ中期経営計画(2015-2017年度)概要】

- 6． JFE商事グループ中期経営計画(2015-2017年度)について

2015年度3月期決算の概要

1. JFE商事(株) 2015年3月期 連結決算のポイント

売上高

国内において造船等製造業向けや建設関連向けの鋼材販売数量が伸長したこと、また円安効果により海外向け鋼材単価が上昇したことにより、前期比1,531億円増収の1兆9,344億円。

経常利益

国内市場向け鋼材販売数量の伸長と、米国・タイ等海外拠点のビジネスが好調に推移したことにより、前期比31億円増益の246億円。

当期純利益

経常利益は増益したものの、豪州の一部石炭炭鉱プロジェクトからの撤退に伴い第1四半期に特別損失を計上したことから、前期比51億円減益の64億円。

2. 連結損益計算書

(億円)

	第3Q累計 (4-12月)	第4Q (1-3月)	当期	前期	増減(当期-前期)	
					増減	増減率
売上高	14,399	4,945	19,344	17,813	1,531	9%
売上総利益 (利益率)	575 (4.0%)	331 (6.7%)	906 (4.7%)	758 (4.3%)	148 (0.4%)	20%
販管費	402	151	553	513	40	8%
営業利益	173	180	353	245	108	44%
営業外損益	5	112	107	30	77	
経常利益	178	68	246	215	31	14%
特別損益	71	18	89	22	67	
税引前 当期純利益	107	50	157	193	36	19%
当期純利益	48	16	64	115	51	44%

売上高・売上総利益

JFE商事(単体)	+413	+24
・鉄鋼	+487	+17
・原材料、資機材	79	+6
・不動産 他	+5	+1
分社2社建材・鋼管)	+334	+14
国内子会社	+110	+9
海外子会社	+985	+38
連結修正	311	+63

販売費及び一般管理費

一般経費の増 他

営業外損益

為替差 他

特別損益

減損損失 他

3. 連結貸借対照表要約

(億円)

	当期末	前期末	増減
総資産	7,017	5,891	1,126
総負債	5,345	4,356	989
純資産	1,672	1,535	137
有利子負債	1,573	966	607
有利子負債倍率 (DER)	0.98倍	0.65倍	0.33倍
自己資本比率	23.0%	25.1%	2.1%

総資産

前期末比1,126億円増の7,017億円。

現預金	+ 33
売上債権	+ 408
棚卸資産	+ 386
無形固定資産	+ 163 他

純資産

《 137億円増の内訳 》

~ 増加 ~	当期純利益	+ 64億円
	評価換算等	+ 152億円 他
~ 減少 ~	中間配当	29億円 他

有利子負債

立替の増による運転資金の増加等により、前期末比607億円増の1,573億円。

有利子負債倍率 (DER)

$$= \text{有利子負債} \div (\text{純資産} - \text{少数株主持分})$$

自己資本比率

$$= (\text{純資産} - \text{少数株主持分}) \div \text{総資産}$$

4. 連結キャッシュ・フロー計算書要約

(億円)

	当 期
営業活動による C F	39
投資活動による C F	341
フリー・キャッシュ・フロー (F C F)	380
財務活動による C F	395
現金同等物の換算差額	18
現金及び現金同等物の増減	33
現金及び現金同等物 (期首)	218
現金及び現金同等物 (期末)	251

営業活動による C F

経常利益	+ 246	
減価償却	+ 52	
営業立替の増	114	
在庫の増	130	
法人税等の支払	103	他

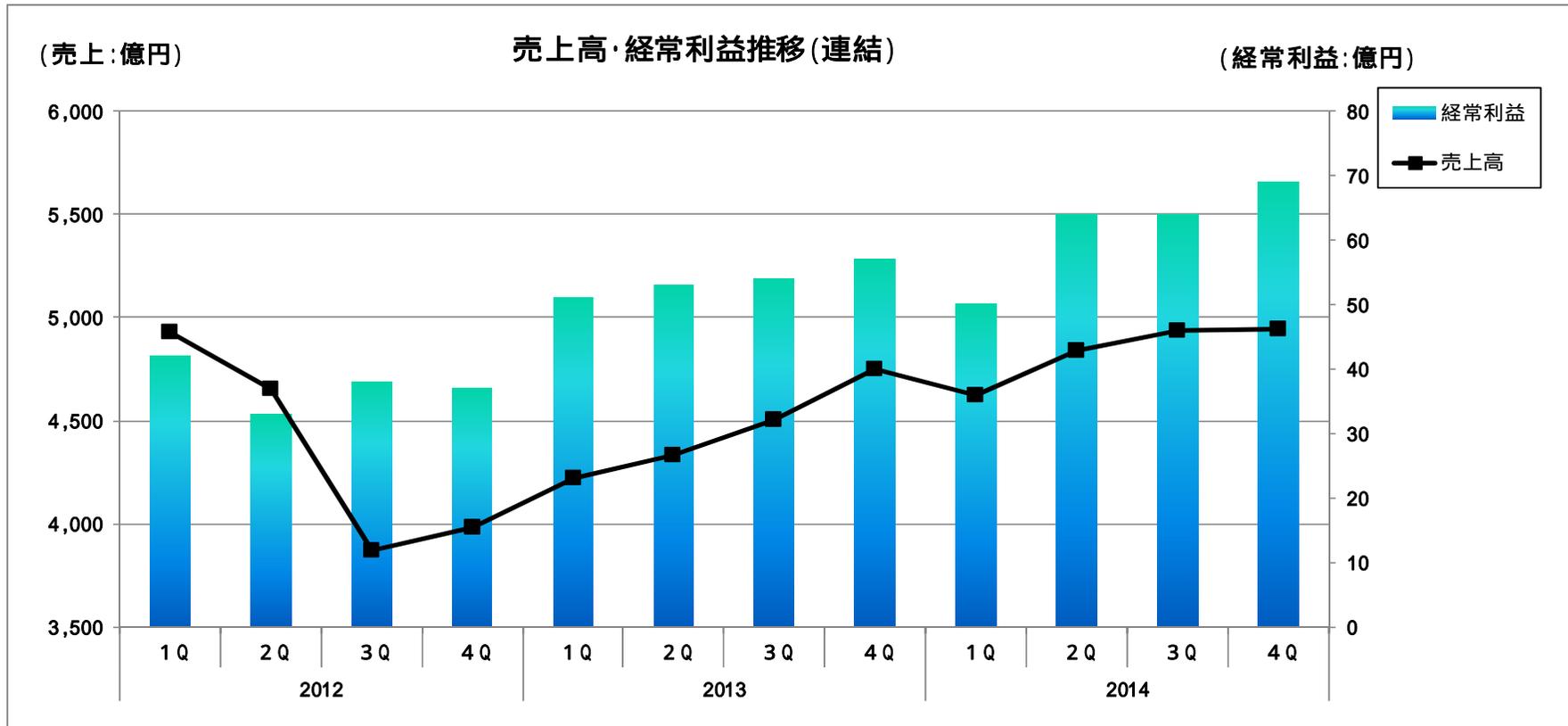
投資活動による C F

株式・固定資産の取得等	341	
-------------	-----	--

財務活動による C F

借入金等の増	+ 429	
その他	34	他

5. 売上高・経常利益推移 (連結)



(億円)

	2012年度				2013年度				2014年度			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	4,932	4,651	3,872	3,984	4,224	4,334	4,506	4,749	4,621	4,841	4,937	4,945
経常利益	42	33	38	37	51	53	54	57	50	64	64	68

JFE商事グループ 中期経営計画 (2015-2017年度)概要

経営ビジョン

JFEグループの先駆けとしてマーケットを切り拓き、
新たな価値創造に挑戦し続ける ‘ Value Creating Company ’を目指す

行動指針 (経営ビジョン達成に向けた行動の基本指針)

「開拓」 New Ground

鉄鋼事業のネットワークを基軸に、機動力をもって新たなマーケットを開拓する

「創造」 New Value

柔軟な発想と構想力で、価値ある機能を提供し、新たなビジネスを創出する

「協栄」 New Synergy

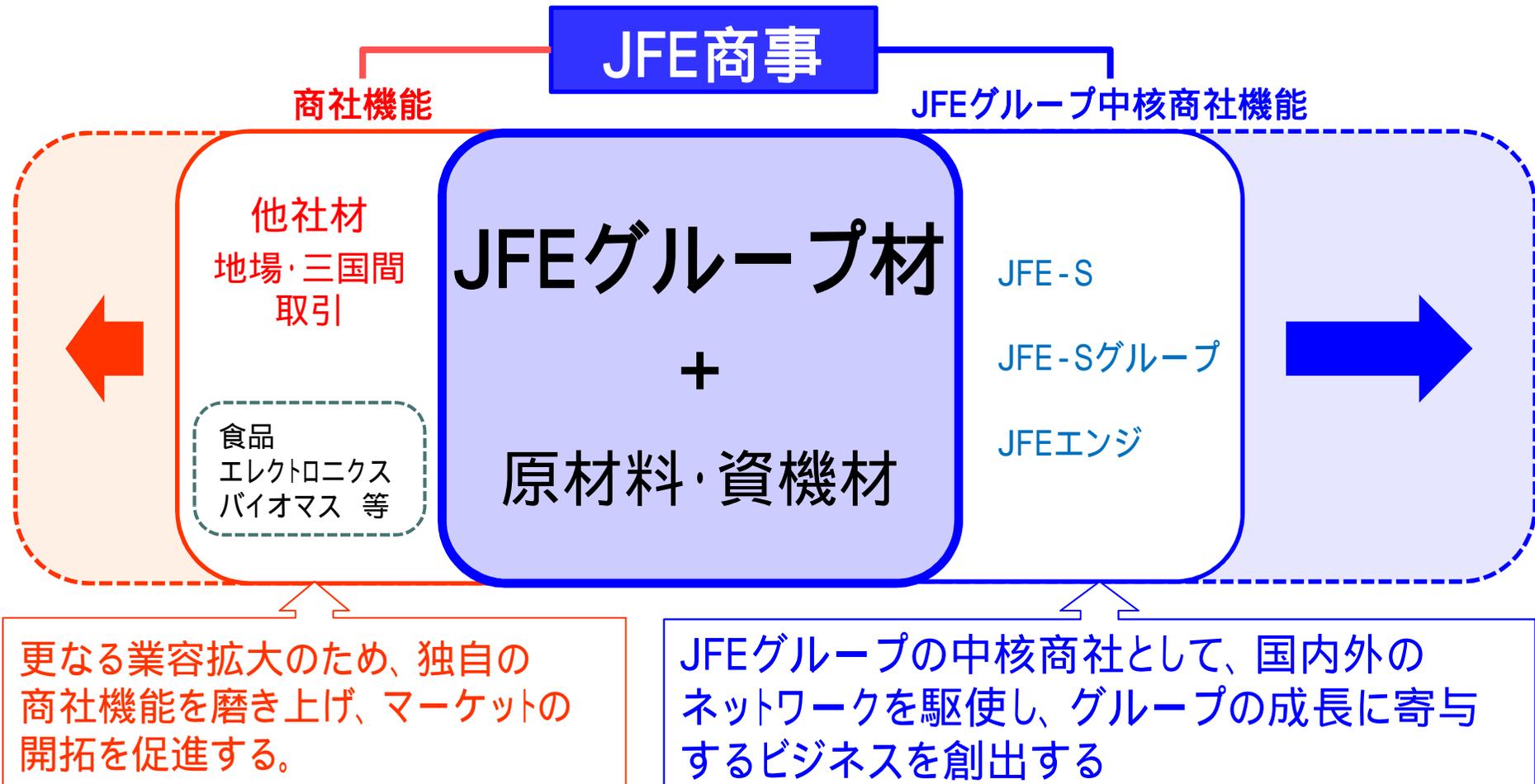
JFEグループの総力を結集し、マーケットでの存在感を高め、グループのみならずお客様とともに成長する

経営ビジョン策定の狙い

JFEグループの先駆けとして、国内外のネットワークを駆使し、
グループ全体の成長に寄与するマーケットの開拓、ビジネスの創出を促進する。
併せて、JFE商事グループの独自の商社機能を磨き上げ、
更なる業容拡大を図り、新たに創造した付加価値を
お客様に評価いただくことで、JFEグループ全体の収益拡大に貢献する。

< 参考 > 経営ビジョン・行動指針 概念図

「JFEグループ中核商社機能」と「独自の商社機能」を両立させながら、業容拡大および収益拡大を目指す。



6. JFE商事グループ 中期経営計画(2015-2017年度)

中期経営計画(2015-2017年度)において、「JFEグループの中核商社機能」と「独自の商社機能」を両輪として以下の4つの重点経営課題に取り組み、経営ビジョンの実現を目指す。

重点経営課題

・マーケットの開拓

事業領域の拡充および成長地域・分野での需要捕捉により数量・売上を拡大する

・付加価値の創造

お客様ニーズに沿った機能提供および生産性・効率性の追求により収益性を向上させる

・グループ力の強化

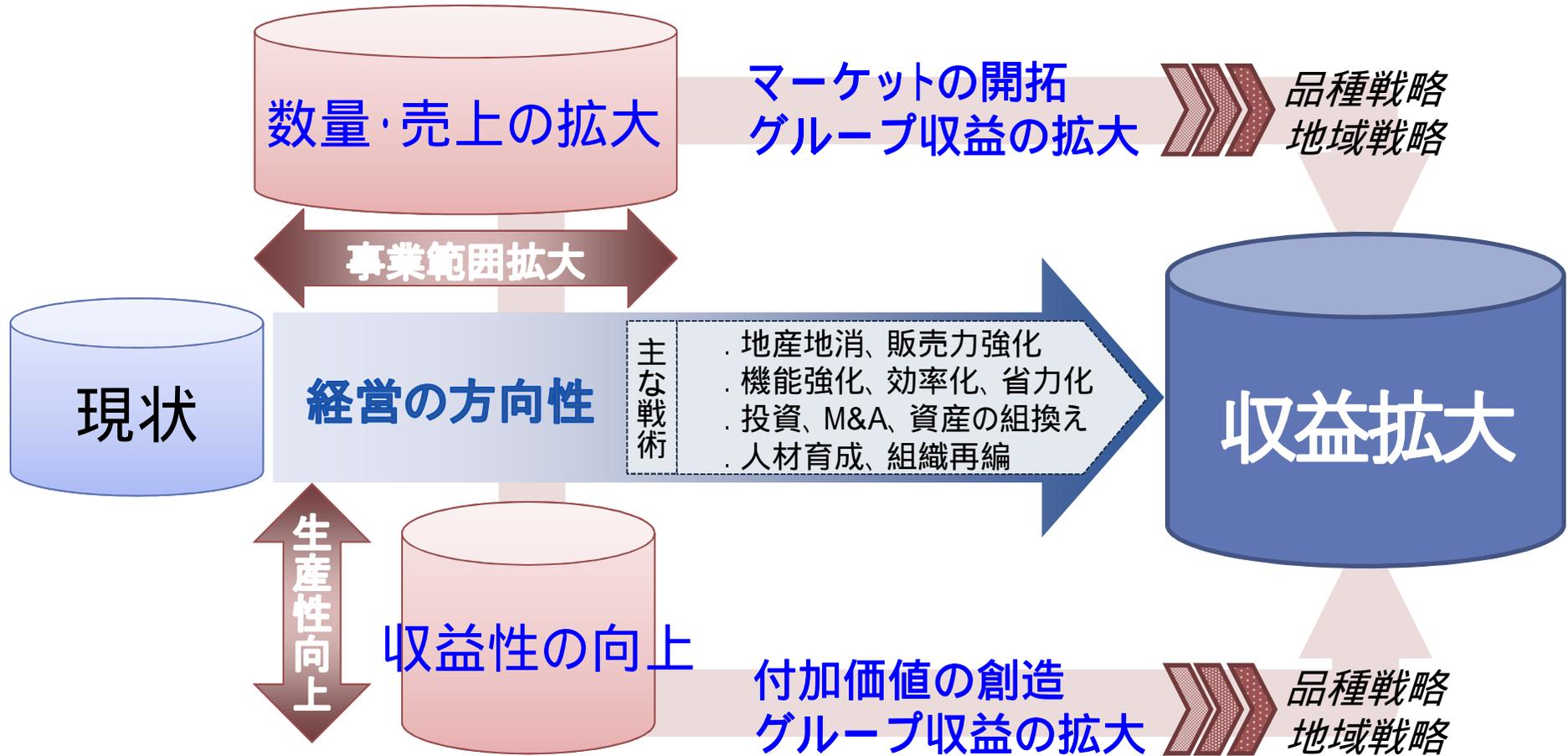
グループシナジーを最大限発揮するための各社固有の機能強化およびM&Aの推進によりグループ収益を拡大する

・営業戦略を支える基盤整備

戦略的人事施策・BCP等のベースインフラを強化する

< 参考 > 重点経営課題 概念図

経営の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・ マーケットの開拓 ・ 付加価値の創造 ・ グループ力の強化 ・ 営業戦略を支える基盤整備 	<ul style="list-style-type: none"> ： <u>数量・売上の拡大</u> ： <u>収益性の向上</u> ： <u>グループ収益の拡大</u> ： <u>ベースインフラの強化</u>
--------	---	---



6. JFE商事グループ 中期経営計画(2015-2017年度)

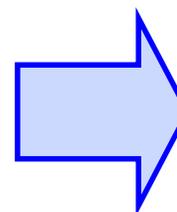


【投資計画】

中期経営計画期間中

投資額

450億円程度



150億円程度/年

中期経営計画(2015年-2017年度)における投資方針

- 1) 国内鉄鋼 : 長期的な需要減少を意識し、需要の囲い込みや流通・加工の再編・統合など、効率化に繋がる案件を中心に取り組む。
- 2) 海外鉄鋼 : 今後の伸びが期待できる地域・品種において、当社の販売網拡大に寄与する投資を実施する。
- 3) 原材料・資機材 : サプライヤーとの関係強化とJFEグループを主体に各顧客への安定供給・安定調達実現に向けた投資を中心に検討する。

JFE商事グループ中期経営計画 (2015-2017年度)

において、各経営重点課題に対処することで、

連結経常利益300億円超を目指す。



JFE

* 本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因によって見通しと異なる場合があります。